



今後の地区委員会活動について ご協力のお願い



3委員会廃止に伴い、保護者1人あたりの負担は軽減されます。

その分のお力をぜひ地区委員会へお願いいたします

地区委員会は子どもの安全な登校に欠かせない大事な活動を担っています。
地区委員会がなくなれば、個別登校となり保護者が毎日見守らなければなりません。
各ご家庭の負担を減らすためにも、集団登校をし、みんなで協力して活動をしています。
ぜひ地区委員会へのご理解とご協力をお願いします。
また地区委員会は各班によって、児童の人数・委員人数・通学ルートが異なる為、
班ごとのルールが異なります。
各班の皆さんでルールを決めて、運営をしてください。



《今後の地区委員活動について》

個別登校より集団登校の方が事故率は下がります

- 地区委員の人数を、年度毎・各班の事情に合わせて臨機応変に対応できるようになります
 - ・参考までに、目安は20名の児童につき1人の委員が適数です。
 - ・委員の人数、任期は班ごとに決めて頂いて構いませんが、1年に多数就任したが故に2巡目が回ってきた、という事態も想定されます。班の中でよく話し合ってください。
 - ・最低地区委員人数として、これまでの役員数は保持して下さい。
- 3役の負担が大きいため、委員長・副委員長は設置しません
(3役廃止に伴い、それまでの3役の仕事の一部は外注します)
- 地区委員の各種会議への出席不要
ただし、地区委員会は情報共有のためにも、必要最低限の集会は開催されます。
- 1児童につき1回を目安に引き受けて下さると助かります。
 - ・対象児童につき過去に専門委員会・本部を経験した方は後順位となります。



来年度から、地区委員会は地区役員個人の負担を軽減します

これにより、少しでも役員を引き受けやすい環境にします。

4 委員会あった活動が 1 委員会に減り、「これで 6 年間役員をやらなくて済む」という考えではなく、「個人負担が減って、地区役員会に注力できる」と考えて頂ければと思います。

今後は就業していても、みんなで協力しながら地区の活動に携われるようになります。

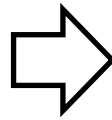
ご自身のお子さんの安全に関わります。他人任せにせず保護者全員で考え、ご協力をお願いします。

Before

お仕事しながらで
できます♪

After

- ・地区委員長・副委員長
- ・総会・委員総会・企画委員会への出席
- ・全体の地区班の名簿管理
- ・夏休みの巡回
- ・一斉下校時の付き添い
- ・各班の名簿管理
- ・各班の登校指導
- ・地区委員一人当たりの管理児童数が約 30 名
- ・1 人きりで担当地区を受け持つ



- ・各班の名簿管理
 - ・各班の登校指導
 - ・地区委員一人当たりの管理児童数
→各班で役員数を調整して負担軽減
例) 3 人で 2 年連続する
2 人で 1 年する
1 人で自分のペースでする
・・・等々
- (1 年間に多数の役員を出すと 2 巡目が
回ってくるデメリットもありますので
ご注意ください)
- ※各班で話し合って決めて下さい

これまで 1 人きりで担当していた地区業務を、各地区の判断で複数人で担えるようになりました。

地区委員さんが一人で業務を抱え込まないように、たとえ担当地区委員が一人であっても相談しやすいシステムを作ります（詳細は後日委員の方にお知らせします）

ご自身のお子様、そしてその大切なお友達がいる学校です。「赤の他人」が通う学校の話をしているわけではありません。「公平・不公平」の議論はせず「隣の子の笑顔は我が子の笑顔につながる」という想いをもって保護者の皆様にはご協力いただけたらと思います。

地区委員会へのご協力お願い致します

